# 吉川雅子さんを招 き /\ スカ プセミナー と料理講習会を開催

厚真町ハスカップブ ゆくりで開催され 6 が 2 20 日 両日、

豆煮を作る 加者による意見交換会が行わ もそれを続けることが ィングが必要。 理講習会が総合ケアセンタ くかを考えることが必要。 自分たちの強み、 約40人が参加。 ハスカップボウ 弱みを分析 になっていく」

握手を交わす大岸理事長と宮坂町長

ハスカップセミナーで意見を交わす参加者ら



北海道初の野菜ソムリエでアス -スタ

## スカ ツ プ 可 能 性 を考え る

資格も持つ吉川 から見る厚真町 z 0 ?ら手 ハスカップの魅力」と題 総合福祉セン ら3品を完成。 したセミナ ハスカップ黒 「農業に どうP る人が 食参

料理教室でハスカップのスイーツ作りに挑戦

札幌大学の学生7人が

田学連携でインターンシップ

田舎と大学が連携し地域活性化を目指す「田学連携事

業」の一環として2月9日から29日まで、札幌大学の学生

7人が厚真町役場でインターンシップ(職業体験)を行い

ました。学生らは、3期に分かれてグリーンツーリズム、

考古歴史文化財、食のまちづくりの3分野について体験

し、最終日には企画案をプレゼンテーション形式で提案

発表しました。参加した学生は「大変だったが貴重な経験

ができて楽しかった。この経験を、今後の学生生活や就職

活動等に生かしていきたい」と感想を話していました。

2月16日~19日の日 トボール大会」があつ まスタードームで開催 され、13チーム・246人 が参加し熱戦を繰り広 げました。

試合はトーナメント 方式で行われ、上厚真 自治会が見事優勝を飾 りました。

【試合結果】

優 勝 上厚真自治会 準優勝 あつまクリニ ック

3 位

風一族 位 厚幌美苫

町社会福祉協議会主 催の「ほのぼの人生の ぶしの湯あつまで開催 され、町内在住の一人 暮らしの方25人が楽し いひとときを過ごしま した。これは、同協議会 が年に3回開催してい る恒例行事。

当日は、松平会長の あいさつの後、参加者 は昼食会までの間に入 浴やゲームなどで交 流。昼食会の後は、恒例 のカラオケとビンゴ大 会が行われ、参加者は 楽しい1日を過ごして いました。



## せ 優 勝 室 大会

入浴

p

力

ケ

### 町内で8人目の農業士が誕生 折坂泰宏さん(軽舞)が農業士に認定

2月のまちの話題

認定証を手にする折坂さん

の振興などに積極的・ 坂さんが役場を訪 が農業士として北海道知 称号贈呈式が札幌市で

報告を受けた宮坂町長は ます

今回認定を受けた折坂さんを含め

推薦により北海道知事が認定す

る制

人認定

から認定を受け、

折坂泰宏さん(軽舞・44歳)

へ報告を行

改善や地域農業

「やはり農業者を育てることが の基幹産業で バイスや相談相手にな いっていた。である農業をして、厚真町して、厚真町

になると思いますが、農バイスも行っていくこと 業士のネットワー 手や新規農業者へのアド 町の農業の発展に微力 折坂さんは 「今後は若 クや研

できた!」

送りました。

きたい。」と激励の言葉を

# 映像部門で特選を北海道広報コンク

報コンクー 委員会主催) 北海道広報コン 町のPRビデオ 初の映像部門で の映像部門で特選を受賞 0 推薦が決定しました。 「あつまるくんを探せ!!」 (広報広聴技術研究会実行 0 特選受賞となります。 厚真町と 全国広

http://www.youtube.com/watch?v=ybPKKU

# 特選を受賞が

「あつまるくんを探せ!!」視聴サイ



## あつま森林むすびの会 活動拡充に向けNPO法人へ

あつま森林むすびの会が特定非営利活動 (NPO) 法人 となり2月26日、大岸征二理事長らが町役場を訪れ、宮坂 町長に法人化を報告しました。同会は平成24年10月に有志 により活動を開始し、平成26年3月に任意団体を設立。今 後、森林資源の保全や利活用、地域の担い手等の育成に関 する事業を行っていくため経済的、社会的責任が増すこと からNPO法人格を取得しました。宮坂町長は「環境保全 林を使っていただいて、皆さんに親しんでもらえる森づく りを進めていってください」と期待を寄せていました。

生け花っ 町内で生け こども園つみき(宇佐美修 て楽 生け

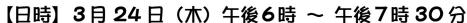
け花に挑戦。 ぱんだ組の園児19. の上田敦子さんを招 園児たちは、 と喜びの笑顔を見せていまし 花を教えて 園児らは「楽しかっ 上田先生から花の名前を教 人が生け花を体験しました。 いて「生け花教室」を行 る財小原流苫小 った!」「上手に-などを使った生 牧支部

# お茶会ミーティングを 開催します

暮らしの中で感じている「気になっていること」や、意見・要望などを、 お茶やお菓子を楽しみながら、町長や教育長とお話ししませんか? 皆さんの参加をお待ちしています!!

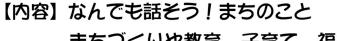






【対象】町内在住の 20 歳以上の方

【場所】まちなか交流館「しゃべーる」(厚真町京町 12番地)



まちづくりや教育、子育て、福祉、生活の中で感じてい ること・気になっていることなど、なんでもOKです!

【その他】開始前に、町保健師による健康づくり講話があります。 (20 分程度)

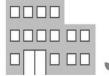
【申し込み】3月22日(火)までに、役場まちづくり推進課へ お申し込みください。



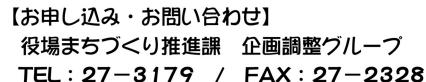












#### まちの話題 **plus**

## 頑張れば夢はかなう 厚中OBの弁護士・山田さんが講話



生徒からの質問に答える山田さん

2月25日、厚真中学校(渋川賢一校長)で総合的な学習(進路学習) が行われ、同校の卒業生でよつば法律事務所(札幌市)弁護士の山田光 洋さんが講話を行いました。

山田さんは、中学時代に「法律を使って人を助ける仕事がしたい」と 思ったのをきっかけに、高校時代に法律について勉強し弁護士を目指し 始めたそう。一度大学受検に失敗して初めて挫折を味わったことなど、 自身の経験談を交え「今は明確な将来の夢を持っていなくてもいい。で も、夢や進路のために必要なことや、最低限やるべきことはやること。成 績が伸びないときや挫折は絶対にあるけれど、頑張っていけば夢はかな うと思います」と、生徒たちにエールを送っていました。

#### 情報提供を!警察と猟友会が合同啓発

平成23年2月、町内桜丘の山林で安平町の林業作業員が狩猟の銃弾を 受けて死亡した事件が発生し丸5年となった2月4日、苫小牧警察署員 や猟友会苫小牧支部、同厚真部会、役場職員など約20人が役場前やコン ビニエンスストアなど3カ所でチラシを配り、道行く町民に情報提供を 呼び掛けました。同署刑事第1課長の尾崎剛一警部は「若くして突然命 を奪われた無念さと家族の悲しみを思うと、事件を風化させてはならな い。犯人検挙のためにも多くの情報が必要なので、ご協力をお願いしま す」と呼び掛けていました。



チラシを配り情報提供を依頼する猟友会会員



真剣な表情で白熱した試合をする園児たち

#### こども園つみきでサッカー教室

YAGENフットボールクラブの石塚東洋雄さんが2月22日、こども 園つみき(字佐美修一園長)を訪れ、サッカー教室を開催しました。

この日は、石塚さんと、石塚さんの高校教員時代の教え子で、苫小牧 地区サッカー協会でキッズ指導に携わっている黒澤翔太さんと山岸寛 さんがコーチとして来園。きりん組の園児15人は、ドリブルやシュート などの基礎を習った後、3チームに分かれて試合を実施。上手にボール をコントロールしながらシュートをしたりナイスセーブを繰り広げた りと、楽しそうに夢中でボールを追いかけていました。

### 当事者や家族、介護者を地域で支えて

町と町社会福祉協議会主催の認知症サポーター養成講座が2月12日、 総合ケアセンターゆくりで開かれ、昼夜2回の講座に計130人が出席し ました。講師は、放送大学教養学部教授でNPO法人認知症フレンドシ ップクラブ理事長の井出訓さん。井出さんは、認知症の定義や症状、認 知症の人と接するときの注意点についてなどを分かりやすく解説し、

「当事者や家族、介護者が生きていくためには、彼らだけが頑張っても 生きにくい状況がある。生きていくための支え、つえが必要。自分はど んなつえになれるか考えてみて」と話していました。



認知症サポーターについて説明する井出さん